

PETS

組み立てマニュアル

- MDF材は柔らかい材質でできていますが、取り扱いの際は怪我などに十分注意してください。手袋などの着用をお勧めいたします。
- MDF板の表面と裏面に特に違いはありませんが、各パーツの向きに注意して組み立ててください。
- 全工程の動画をYouTubeにて配信しています。特に複雑な工程は、動画の視聴をお勧めいたします。
(<https://www.youtube.com/channel/UCbw-JCjOwLwsO0zA74yGw5g>)

【付属品】組み立てる前にご確認ください。

- ・MDF板 (A~G) : 計7枚
- ・電源スイッチ×1
- ・電池ボックス×1
- ・カラーセンサー×1
- ・メインボード×1
- ・インターフェースボード×1
- ・ケーブル×1
- ・スタートスイッチ×1
- ・ネジ・ナット×各2
- ・モーター×2
- ・ゴム板×2
- ・アクリル板×2
- ・精密玉×2

【用意するもの】

- 木工用ボンド (MDF材の接着時に使用)
- ドライバー (スタートスイッチ組み立て時に使用)
- ピンセット (細かい作業にあると便利です)
- 手袋/軍手 (MDF板等で手を切る可能性がある為)


【組み立て時間の目安】


おとな一人で約1時間30分

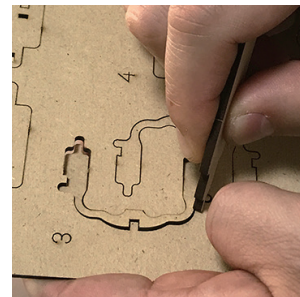
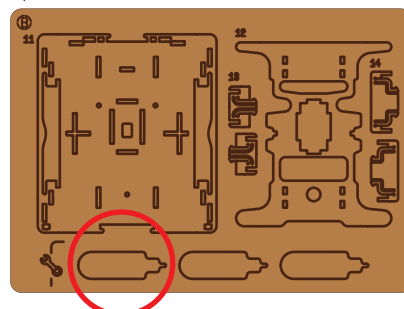
各MDF板の左上にA~Gまで記号が書いてあります。

a 付属品の確認と工具の準備

付属品を確認し、板Bの工具を抜きます。
工具は各パーツをMDF板から抜く際に使用してください。


 工具×3 (予備×2を含む)

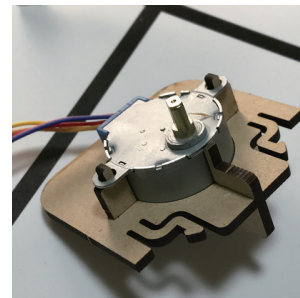
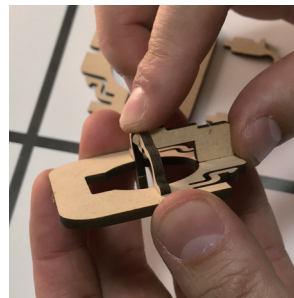
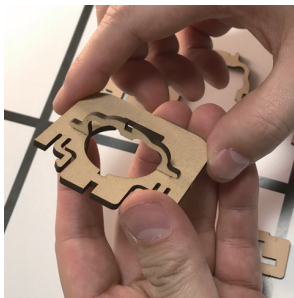
 このマークがあるものは予備パーツです。
(板から抜かずに保管してください)



b モーター受けを組み立てる(2組)

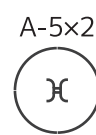
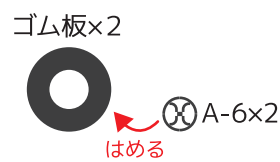
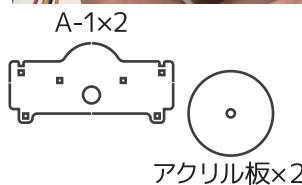
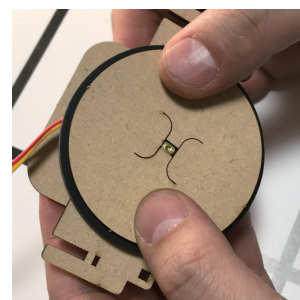
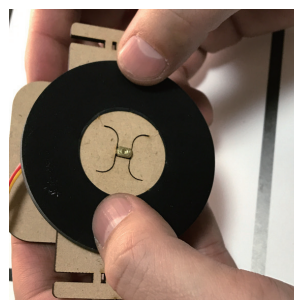
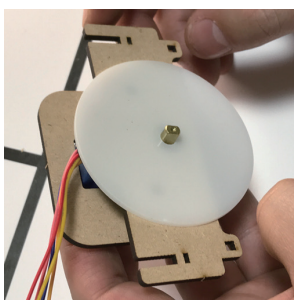
板Aの2, 3, 4を抜きます。2に3を差し込み、更に4を差し込みます。そこにモーターをはめます。

モーター A-2×2 A-3×2 A-4×2
×2 



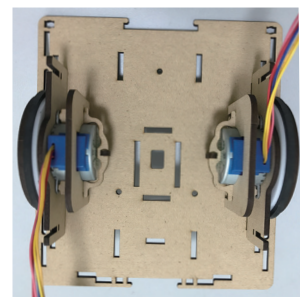
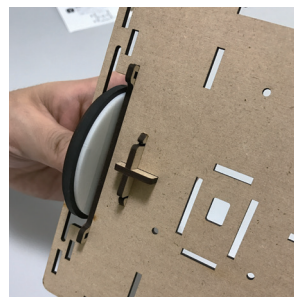
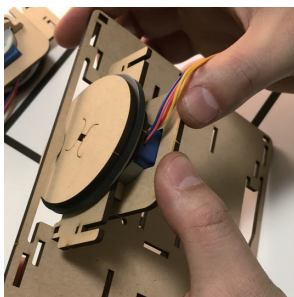
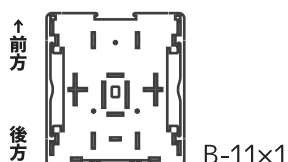
c モーターにタイヤをつける

板Aの1, 5, 6を抜きます。アクリル板とゴム板も一緒に使います。bで作ったものに、1→アクリル板→ゴム板に6をはめたもの→5の順に、モーターの軸の長方形に合わせてはめます。左右のタイヤの完成です。




d 底板にモーターをつける -①

板Bの11を抜き、cで作ったタイヤをはめていきます。カチャッと音がするまで強く押し込んでください。

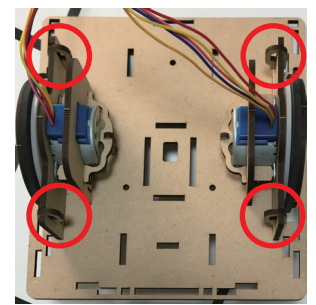
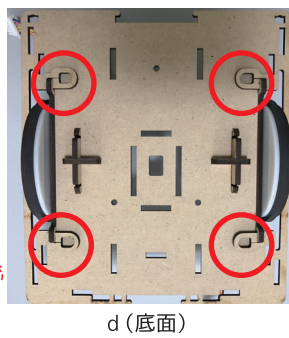


e 底板にモーターをつける -②

板Aの7を抜きます。
おすすめ
 d (底面) のタイヤ横の溝に7を4箇所差し込み固定します。
 次に、d (内面) のタイヤ横の溝 (A-1) に7を4箇所差し込み固定します。



注) A-10とよく似ているので間違えないようにしてください。

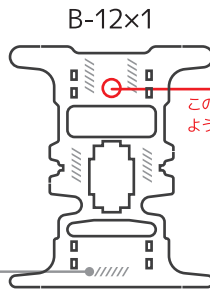


A-7の平らな面が外側を向くように差し込みます。

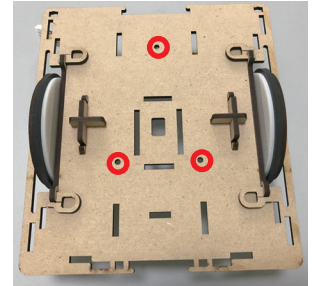
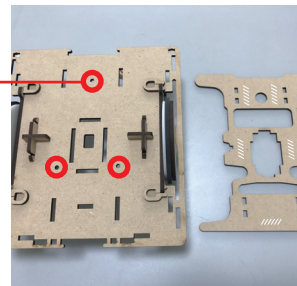
f 底板を補強する

板Bの12を抜きます。12に木工用ボンドを5箇所塗り、d (底面) に接着します。その際、d (底面) に3箇所空いた穴を塞がないようにして12を重ねるよう注意します。

ボンドを塗る箇所 (5箇所)

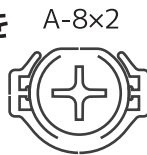


この穴を合わせるように重ねます。

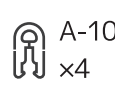


g 精密玉を取り付けたサスペンションを底面に取り付ける

板Aの8、9、10と板Gの31、32を抜きます。



A-9x2



● 精密玉x2

G-31x2

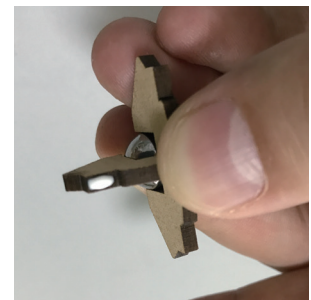
G-32x2



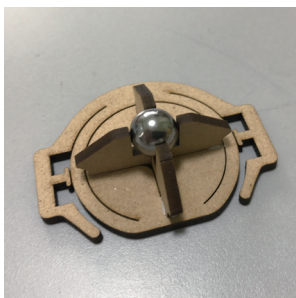
1. G-31の凹みに精密玉をはめます。



2. その下からG-32をはめます。



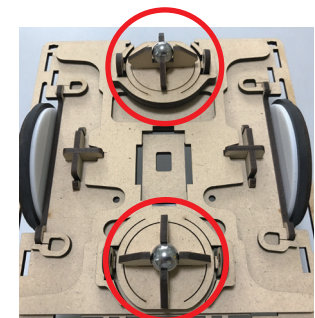
3. G-31とG-32の一部にボンドを塗ります。



4. A-8にはめ込みます。



5. A-9を重ねて、A-8の側からA-10を2箇所はめます。

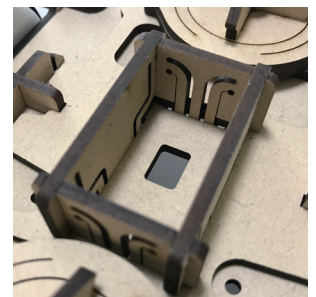
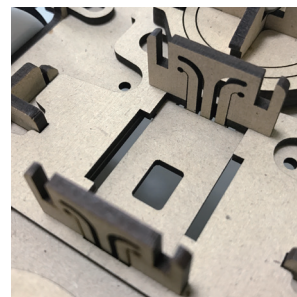
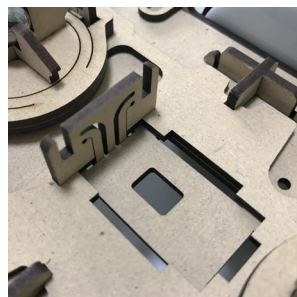


6. 同じものを2組作り、d (底面) に差し込みます。

h カラーセンサーの囲いを組み立てる

板Bの13、14を抜きます。d (底面) の中央部分に13を2箇所平行にはめます。次に、13を上から抑えるように14を2箇所13と垂直にはめます。

B-13x2 B-14x2





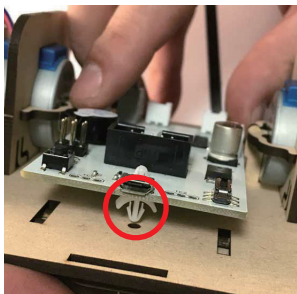
メインボードを取り付け、 モーター(2つ)とカラーセンサー を接続する



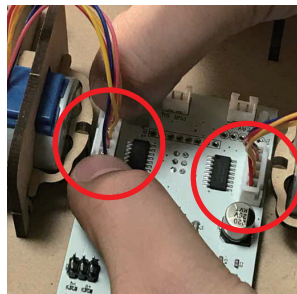
メインボードを準備し、d(内面)に差し込みます。メインボードの左右にある差し込み口にモーターのケーブルを差し込みます。次にカラーセンサーをhで作った囲いの中に出ているメインボードに差し込みます。



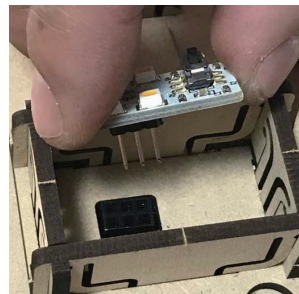
メインボード×1 カラーセンサー×1



d(内面)にある丸い穴(3箇所)に、メインボードの爪を差し込みます。



モーターのケーブルをメインボードに差し込みます。

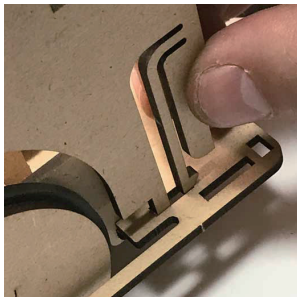
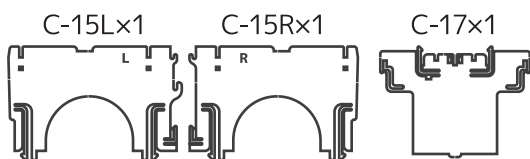


d(底面)に付けたhの囲いの中にメインボードが顔を出すので、カラーセンサーを差し込みます。

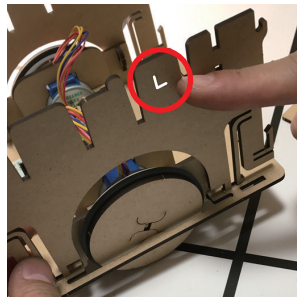


左右の側板を取り付ける

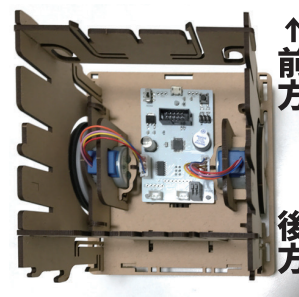
板Cの15、16、17を抜きます。15をiの両脇に(LとRの文字が外側から読めるように向きを確認し)タイヤの真上から差し込みます。次に前後を確認し、15の前方に16を、後方に17を差し込みます。



C-16×1



LとRの文字を外側から確認します。

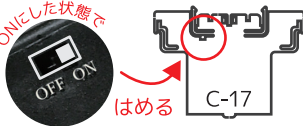
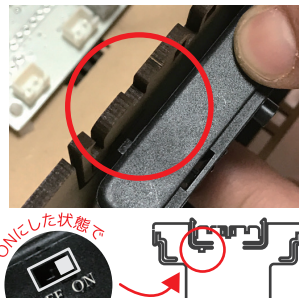
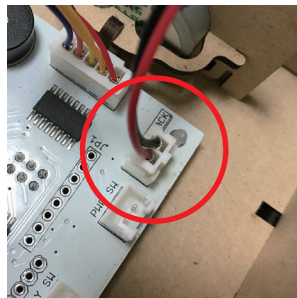
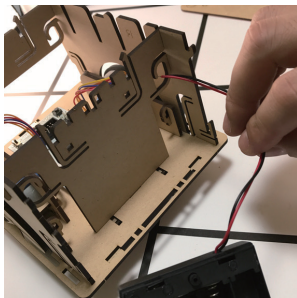


前方に16、後方に17を差し込みます。



電池ボックスをメインボードに 接続する

電池ボックスのコードを17の右側の隙間に通します。メインボードの右後ろにある部品にコネクタを差し込みます。電池ボックスの裏にあるON/OFFスライドを「ONにした状態」で17にある穴に合わせて置きます。

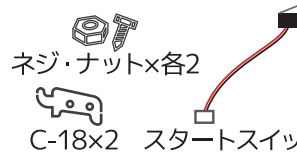


スタートスイッチを組み立て、 メインボードに取り付ける

板Cの18を抜きます。スタートスイッチとネジ、ナットを準備し、18でスタートスイッチをはさむように、向きに注意してネジで止めます。17の左側の隙間から、スタートスイッチのコードを入れます。17の上部中央の2つの穴に、スタートスイッチを差し込みます。スタートスイッチの端子をメインボード後方の「PLAY SW」に差し込みます。

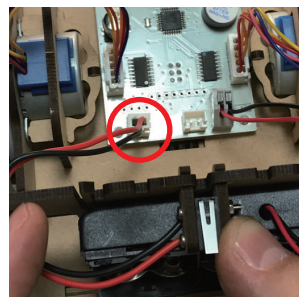
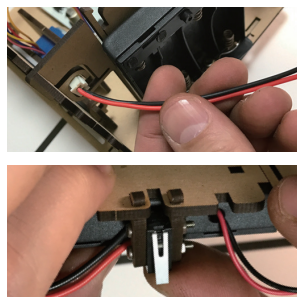


向きに注意してネジ止めます。



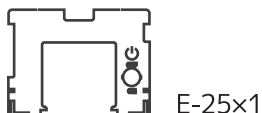
ネジ・ナット×各2

C-18×2 スタートスイッチ×1

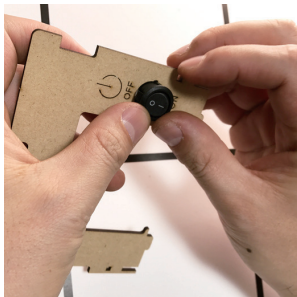


電源スイッチを組み立てて メインボードに接続する

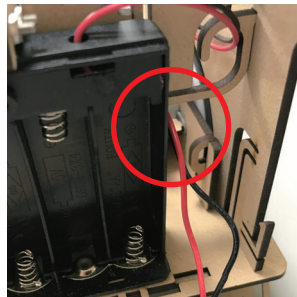
板Eの25を抜き、電源スイッチをはめます。電源スイッチのコードをkの電池ボックスのコード同様、後方(C-17)中央に通します。25をlの後方に差し込みます。電源スイッチの端子をメインボード後方の「PWR SW」に差し込みます。



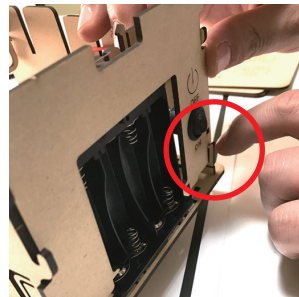
E-25×1



スイッチの○印が上(OFFの位置)にくるようにはめます。



後方(C-17)中央にコードを通します。



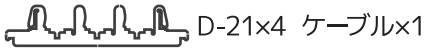
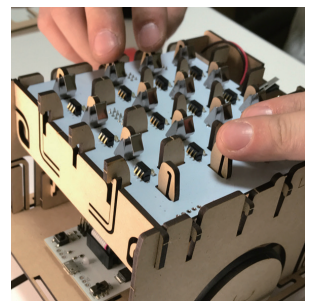
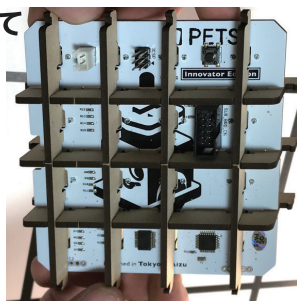
引っかかりを手前にして差し込みます。



インターフェイスボードを組み立ててメインボードに接続する



板Dの21, 22を抜きます。22をインターフェイスボード裏面のPETSくんに対して横に、21を縦にはめていきます。次に、メインボードとインターフェイスボードをケーブルで繋ぎ、インターフェイスボードを本体上部にはめます。



D-21x4 ケーブルx1



D-22x3

先に22を横向きに3つはめてから、21を縦向きに4つはめます。

直角に曲がった方をメインボード前方の黒い接続口に差し込みます。次に反対側をインターフェイスボードの裏面の接続口に差し込みます。

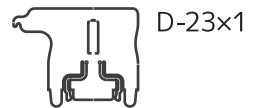
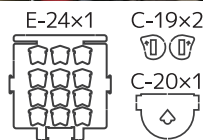
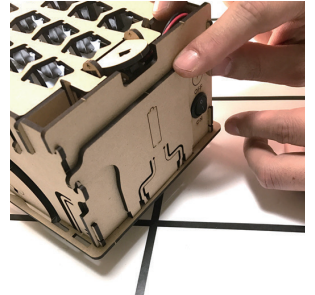
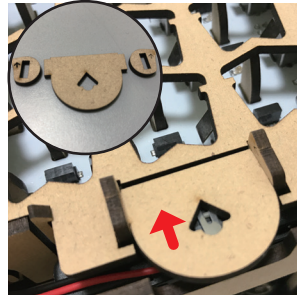
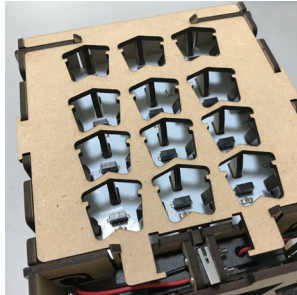


スタートスイッチとブロック受けを組み立てる

板Cの19, 20を抜き、20の両サイドに19をはめます。それを24の後方のスタートスイッチ部分に置きます。

次の工程でスイッチを固定するので、この時点では置いたままで大丈夫です。

板Dの23を抜き、本体後方の電池ボックスにカバーになるようにはめます。



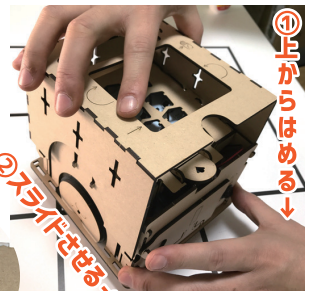
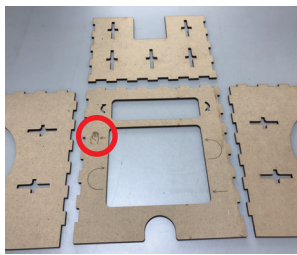
外装カバーを組み立てる



板Eの26、板Fの27、板Gの28、30を抜きます。26、27、28を展開図になるように配置してください。

各パーツの凸部分に木工用ボンドを塗り、組み立てます。

十分にボンドが乾いたら、外装カバーを上から本体にはめ、後方にスライドさせます。次に、30を前方に差し込みます。



G-28は裏返して、手の位置が左になるよう配置します。

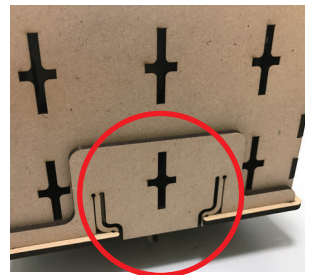
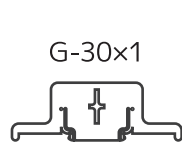
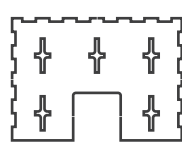
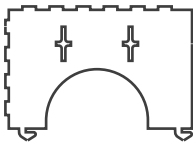
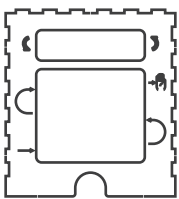
凸部分に木工用ボンドを塗ってから組み立てます。ボンドがはみ出した部分は、ティッシュなどですぐに拭き取ります。

G-28x1

F-27x2

E-26x1

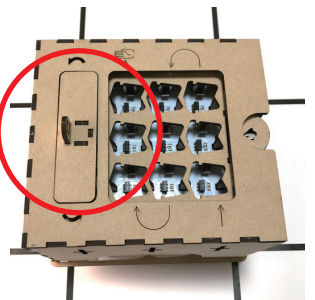
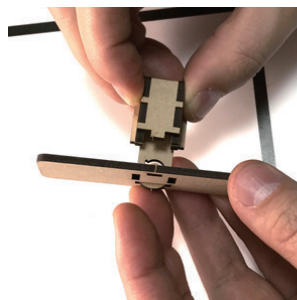
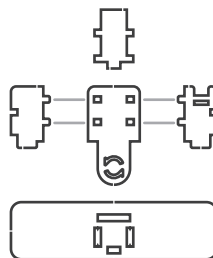
G-30x1



ループエリアのカバーを組み立てる

板Gの29を抜き、それらを組み立てます。カリキュラム当初はループエリアを使わないため、カバーをしてください。

G-29 (一式)



これで完成です。万が一破損した場合には、予備パーツを使用してください。

販売元: 株式会社 for Our Kids

【お問合せ窓口】ご不明点など、PETSフォーラムにてお問合せ下さい。組み立て方の動画はYouTubeで配信しています▶

PETSフォーラム (参加リクエストが承認されるとフォーラムに参加できます)

<https://www.facebook.com/groups/petsforum4ok/>

PETS製品サイト

<http://4ok.jp/pets/>



組み立て動画

YouTube

